

裾野市立地適正化計画改定(案)に対する意見募集結果

(建設部都市計画課)

市では、平成 31 年 3 月に策定した「裾野市立地適正化計画」の改定を進めています。市民の皆さんから、裾野市立地適正化計画改定（案）に対する意見を募集しました。御協力ありがとうございました。意見の概要と、それに対する市の考え方を公表します。意見は、趣旨を損なわない範囲で要約しました。

1 募集期間

令和 7 年 1 月 20 日（月曜日）～ 2 月 18 日（火曜日）

2 意見の提出方法と件数

提出方法	人数（人）	件数（件）
担当課または支所に直接提出	0	0
郵送	0	0
ファクス	0	0
メール	1	1
パブリックコメント提出フォーム	2	2
計	3	3

3 意見の概要と市の考え方（別紙）

いただいた意見について市の考え方を記載しています。

4 問い合わせ先

建設部都市計画課（担当：伊藤）

電話 055-995-1829

ファクス 055-994-0272

意見の概要と市の考え方(別紙)

裾野市パブリックコメント制度実施要綱（平成 25 年裾野市告示第 34 号）第 7 条第 3 項の規定により、意見等を提出したものに個別の回答は行わないものとし、提出された意見等のうち類似の意見等及びこれに対する実施機関の考え方をまとめて公表するものとします。

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	・ P122 あたりから PDCA に関する内容の記載があるが、C（チェック、振り返り・反省）の部分の内容がほぼなく、結果として A（アクション、次にどうする・対応する・何をする）もないため、何を意見したらよいのか困る。計画に対して具体的にどのような施策を実行し、どのようなになり、結果が○か×かといった記載があるべきではないか。2035 年まで成り行きで進むだけで何も変わらないような雑な計画に税金を投入して良いのか計画の再考をお願いしたい。	・ ご意見ありがとうございます。まちづくりには長い年月を要するため、本計画に基づく届出制度などにより、居住と都市機能を緩やかに誘導し、コンパクトな都市づくりを長期的な視点で取組むことが重要であると考えております。今回の改定における評価・検証は、策定からの期間も鑑み、目標指標の達成状況や裾野駅・岩波駅周辺の整備事業の進捗状況に合わせた施策の時点更新等必要最小限なものとししました。いただいた貴重なご意見は、今後の参考とさせていただきます、計画の評価・検証の記載方法について検討してまいります。
2	・ 裾野市の人口が増えないのは子供に対する手当が良くないからだと思う。近隣では高校生まで医療費が無料の市もある。これから子供が生まれる人にとって子供に手厚いことは重要と考える。	・ ご意見ありがとうございます。いただいた貴重なご意見は、関連部署と情報共有し、今後の市の施策の参考とさせていただきます。
3	・ P31 市民アンケート「③生活するうえで必要な施設」で上位の公園や広場が、P67 誘導施設の設定にないが議論しないのか。都市機能誘導区域に魅力ある公園や広場があれば P64 多様な世代の交流や都市機能・居住誘導、市全体の魅力と活力のあるまちづくりを実現するという点で効果があるのではないか。	・ ご意見ありがとうございます。誘導施設は、都市の居住者の共同の福祉や利便のため必要な施設と規定されており、国が公表する立地適正化計画の作成・運用に係る Q & A において具体的に明示されている施設は建築物が対象のため、公園や広場は設定しておりません。いただいたご意見を踏まえ、庁内関係部署と協議し、P82「施策 3 居住誘導区域内における優先的な基盤整備による住環境の形成」において、都市公園の機能や配置の再編に係る記載を追記いたしました。